

令和4年度主要事業の成果及び実績

総務課

総務課

1	選挙費	24,647千円
1	県議会議員選挙費	1,522千円
	令和5年4月9日執行の山梨県議会議員一般選挙にかかった経費のうち令和4年度分の経費。入場券の印刷、ポスター掲示場の設置費用及び投票所使用機材の点検修理費など選挙執行上の事務を実施。	
2	参議院議員選挙費	13,802千円
	令和4年7月10日執行の参議院議員選挙にかかった経費。入場券の印刷、ポスター掲示場の設置費用、選挙事務手当、立会人、管理者の報酬及び投票用紙交付機購入費など選挙執行上の事務を実施。	
3	県知事選挙費	9,323千円
	令和5年1月22日執行の山梨県知事選挙にかかった経費。入場券の印刷、ポスター掲示場の設置費用、選挙事務手当、立会人及び管理者の報酬など選挙執行上の事務を実施。	

政策企画課

政策企画課

1	文書広報費	25,207千円
1	広報誌作成事業	16,630千円
	町からの情報や行事、イベント及び出来事などをお知らせする広報誌を毎月発行した。 ・印刷部数 8,000部（平均32ページ） ・表紙、一部ページカラー印刷	
2	町民カレンダー作成事業	1,851千円
	町からの情報や行事・イベントなどを掲載した町民カレンダーを作成し、配布した。 ・印刷部数 12,000部	
3	行政番組放映委託事業	1,842千円
	町からの情報や出来事をケーブルテレビを通じて紹介する番組を制作し、放映（30分番組）した。	
4	行政放送システム委託事業	4,884千円
	ケーブルテレビ河口湖と連携し、町からのお知らせ等の情報及び防災行政無線放送（緊急放送）の内容を、文字放送・データ放送・L字システム放送、アプリ等を通じて配信した。	
2	積立金	467,700千円
1	ふるさと応援寄附基金積立金	467,700千円
	（財源：ふるさと応援寄附金925,409千円） ふるさと応援寄附金（ふるさと納税）のうち、ふるさと納税運用経費を除く金額を基金として積み立てた。	

3	企画政策費	35,630千円
1	第二期地方創生総合戦略管理業務支援委託 地方創生総合戦略に関する業務支援を委託し、進捗状況管理および評価・検証を行った。	748千円
2	第二次富士河口湖町総合計画管理業務支援委託 総合計画管理に関する業務支援を委託し、進捗状況管理および評価・検証を行うとともに、第二次後期総合計画策定に向けた調査分析、会議を行った。	7,920千円
3 (新)	電気自動車用急速充電器入替工事 町内4ヶ所（役場・道の駅・船津浜・大石紬）に設置している電気自動車急速充電器の機器本体を入れ替えた。	16,000千円
4 (新)	Mt. 富士トライアスロン富士河口湖2022の開催 東京オリンピック・パラリンピックのレガシーとして、また、観光振興・スポーツ振興を図ることを目的にトライアスロン大会を開催した。	9,873千円
5 (新)	ふじびよんグッズ作成 ふじびよんグッズ（ハンドタオル、扇子、お守り）を作成した。	1,089千円
4	企画推進費	11,028千円
1	移住・定住促進事業	9,093千円
①	新築住宅建築等奨励事業 5,950千円 (財源：国庫支出金・地域住宅交付金1,800千円) 定住を促進し、地域の活性化の向上を図るため、定住の意思をもった新規転入者の住宅建設及び住宅団地の造成に対し助成金を交付した。 ・新築住宅奨励金 15件 ・住宅団地造成助成金 1件	
②	移住支援金交付事業 2,600千円 (財源：県支出金・移住支援金1,950千円) 東京圏から移住し、県マッチングサイトに掲載された求人に応じて中小企業等に就業した方や起業した方等に対し、単身者には60万円、世帯には100万円（子ども1人につき30万円加算）の支援金を交付した。 ・単身者 1件、世帯 2件	
③	移住促進住宅リフォーム補助金 200千円 町内空家の有効活用と移住促進を図ることを目的に空家バンクへ登録することを条件に補助率1/2（上限20万円）でリフォーム補助を行った。 ・補助件数 1件	
④	空き家提供促進事業補助金 200千円 町内空家の有効活用と移住促進を図ることを目的に空家バンクへ登録することを条件に定額10万円の空き家提供促進事業補助を行った。 ・補助件数 2件	
(新) ⑤	移住・定住案内パンフレット作成 143千円 移住・定住希望者のニーズに沿った情報に特化したパンフレットを作成した。	

2	生活バス路線維持費補助金	665千円
	地域住民の利便性を図るため、生活の足となる地域生活バスの運行について、バス運行事業者に対し運行支援として補助した。	
	3 (新) 健康科学大学新入学生に対する商品券補助事業	1,270千円
	健康科学大学に新入学生に河口湖商工会が発行する商品券(1万円分)を配布し、新生活準備の支援と地域経済の活性化を図った。	
5	企業立地推進計画費	176千円
	1 企業立地促進事業費奨励金	176千円
	企業立地を促進し、地域経済の発展と雇用機会の拡大を図り、もって本町経済の活性化及び住民生活の安定と向上に資する。	
6	富士山世界文化遺産保全推進事業費	2,980千円
	1 富士山世界文化遺産関連負担金	2,980千円
	① 保存活用推進協議会負担金	1,245千円
	モニタリング業務(登山者・来訪者アンケート調査の実施・集計・分析)、ホームページ管理、パンフレット作成、世界遺産ガイド育成、キッズスタディプログラム事業、景観変化に係る経過観察等に係る負担金を支出した。	
	② 五合目インフォメーションセンター運営協議会負担金	1,510千円
	センター業務経費(外国人対応案内、通訳サービスタブレットなど)に係る負担金を支出した。	
	③ 五合目救護所設置運営負担金	225千円
	救護所運営業務、医薬品購入費、医薬品購入、医療廃棄物処理等に係る負担金を支出した。	
7	ふるさと納税推進費	369,220千円
	(財源：ふるさと応援寄附金925,514千円)	
	1 ふるさと応援寄附金謝礼	361,363千円
	ふるさと応援寄附(ふるさと納税)を行った寄附者に対して地域の特産品や旅行クーポン等を謝礼品として寄附者にお送りした。	
	2 ふるさと納税PR広告	5,266千円
	ふるさと応援寄附金が町の地域活性化に活用されることや、特色のある返礼品が用意されていることなどをPR広告を行った。	
	3 (新) PRツール印刷事業	2,591千円
	当町ふるさと納税のPRを行うための紙媒体としてリーフレットやパンフレット等を印刷し、ふるさと納税の拡充を図った。	
8	消費者行政費	1,569千円
	1 消費者行政事業	1,569千円
	富士北麓6市町村で共同設置している消費生活広域相談窓口の運営に係る負担金を支出した。	

9	国際交流事業費	950千円
1	オンライン、アート交流委託事業 住民と学生のオンラインアート交流や絵画を通じた国際交流事業を委託し、実施した。	400千円
2	友好都市交流事業 町と友好都市（スイス、ツェルマット）との友好関係促進を目的に、コロナ禍明けの交流の再開に向けた業務を委託し、実施した。	550千円
10	男女共同参画費	66千円
1	男女共同参画啓蒙・啓発活動 第2次ふじサンサンプルランを推進し、男女共同参画社会の実現を目指し、次の事業を実施した。 ①標語・俳句・川柳の作品募集及び表彰 ②フォトコンテストの作品募集及び表彰 ③講座（2回）、フォーラム（CATV河口湖放映）	53千円
2	女性なんでも相談事業 女性が、生活の中で抱えている心配事や悩みを聞く相談所を設置し、女性相談員がその問題の助言や指導にあたった。	13千円
11 (新)	住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業	161,645千円
1	住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業 (令和3年度繰越明許予算、 財源：住民税非課税世帯等臨時特別給付金 事業費補助金58,900千円) 新型コロナウイルス感染症の影響による生活・暮らしの支援を目的に、令和4年度新たに住民税非課税世帯等となった世帯に対して臨時特別給付金を支給した。 ・1世帯あたり10万円×573世帯	59,180千円
2	電気・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業 (財源：電気・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金 事業費補助金102,645千円) 電力・ガス・食品等価格高騰により特に家計への影響が大きい令和4年度住民税非課税世帯等の世帯に対して支援金を給付した。 ・1世帯あたり5万円×1,984世帯	102,465千円
12 (新)	大学生等生活支援給付金事業	34,500千円
1	大学生等生活支援給付金事業 (財源：新型コロナウイルス感染症対応地方創生 臨時交付金34,500千円) コロナ禍による収入の減少や昨今の物価上昇等の経済的理由により就学の継続を断念することのないよう、大学生や大学生をもつ扶養者等の支援を行った。 ・1人あたり3万円×1,150人	34,500千円

13 (新) 高等学校学習用端末購入支援事業	3,548千円
1 高等学校学習用端末購入支援事業	3,548千円
(財源：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金3,548千円)	

令和4年度高等学校入学の学生に対し、学習用端末機器（タブレット等）購入費の一部（補助率1/2、上限額28,400円）を補助した。
・補助件数 125件

14 (新) 生活困窮世帯緊急生活支援金事業	34,004千円
1 生活困窮世帯緊急生活支援金事業	34,004千円
(財源：生活困窮世帯緊急生活支援金事業費補助金33,988千円)	

新型コロナウイルス感染症の影響による失業や収入減少の中で、食費等の物価高騰等に直面した住民税均等割非課税世帯等に対して支援金を給付した。
・1世帯あたり1.5万円×2,113世帯

15 基幹統計調査事業 (財源：県委託金)	1,152千円
1 学校基本調査	23千円
2 住宅・土地統計調査	111千円
3 就業構造基本調査	1,018千円

地域防災課

地域防災課

1 電子計算費	113,716千円
1 電子自治体構築事業	91,160千円
行政事務の効率化を推進し、電算システム及び庁内LANにより住民サービス、通常業務に対応した。 電算業務システム保守委託 基幹系システム構築・機器等リース	
2 電子市町村システム及びコンビニ交付システム共同化事業	6,918千円
電子申請などの山梨県市町村システム共同化負担金、コンビニエンスストアでの住民票、印鑑証明書の交付に対する運営費用。 山梨県市町村総合事務組合、地方公共団体情報システム機構への負担金	
3 中間サーバー利用に係る負担金	3,101千円
中間サーバープラットフォーム利用に係る負担金 (地方公共団体情報システム機構) 地方財政措置 3,101千円 国庫補助 1,064千円	

4 地域情報通信基盤整備事業 12,537千円

上九一色地区へ整備した光ファイバー網により、情報格差の是正を図るため、また地上デジタル放送に対応した設備として通信・放送事業者へ貸出しを行った。サブセンター及び光ファイバー網保守、管理電柱共架料（東電1,087本、NTT410本）
（財源：財産貸付収入8,070千円）

<令和4年度内訳>

地域情報通信基盤整備保守管理委託	8,070千円
富士ヶ嶺サブセンター通信機器リース	1,711千円
電柱共架料（NTT、東電）	1,992千円
建物共済保険料	190千円
電柱工事に伴うケーブル移設等	348千円
情報ハイウェイ使用料	226千円

2 地域振興費 5,864千円

地域防犯パトロール事業

青色回転灯パトロールカーの運行により、町民の安心安全を守るための巡回警らを行うと共に、小中学校下校時のスクールガードの実施、町有施設や湖畔駐車場なども廻り防犯意識の向上を図った。

3 交通安全対策費 335千円

交通安全普及啓発

新入学児用ランドセルカバー、反射材、高齢者交通安全教室用教材、交通安全用のぼり旗などを用意し、対象者に応じたきめ細かい交通安全の普及に努めた。

4 富士高原診療所事業費 8,612千円

地域住民の健康増進と利便性を高めることを目的として、上九一色コミュニティセンター内にある「富士高原診療所」で週に一度、内科・小児科の診療を行った。
【うち新型コロナワクチン接種事業 511,125円】

5 常備消防費 495,739千円

常備消防負担金

（富士五湖消防本部（常備消防）の運営費にかかる負担金）

通常の負担金のほか特別負担金においては、消防車両の購入、消防本部の建て替えなどにおける負担金。

① 富士五湖広域行政事務組合消防負担金	326,021千円
② 富士五湖広域行政事務組合消防特別負担金	151,662千円
③ 富士五湖消防無線デジタル化起債償還負担金	16,535千円
④ 富士五湖消防新庁舎建設起債償還負担金	1,521千円

6 非常備消防費 6,835千円

消防団員報酬

6,545千円

年間の消防団活動にかかる報酬。
処遇改善により、消防団への加入促進を図ることを目的に令和4年度から一部改訂した。

消防団員運転免許更新補助

290千円

平成29年度より自動車運転免許制度が変更されたことにより、消防車両を運転できない団員が増加することが見込まれるため、団員の中型免許、準中型免許の取得に対する補助を行う。

7	消防施設費	7,785千円
	1 防火水槽、消火栓等水利施設整備事業	4,778千円
	町内各所の消火栓の新設及び老朽化した消火栓の更新を行う。(地域からの要望により設置場所は自治会・区と調整)水道管の新設などにもあわせて実施する。また、防火水槽の修繕など水利施設の維持管理を行った。	
	2 (新) 小立分団消防指令車(パトロール車)購入	3,007千円
	災害が多様化する中、迅速な対応ができること、また、小立地区内の消防車両が通行困難な道路もパトロールすることができることから、地域の安全、安心を守ることができる。	
8	災害対策費	4,911千円
	1 備蓄食糧配備及び防災備品整備事業	2,547千円
	備蓄倉庫等に備蓄している食糧、飲料水の更新及び増強を行う、併せて、照明機器、簡易トイレ、工具セット等を購入し備蓄品の充実を図った。	
	2 防災士資格取得促進補助金	51千円
	山梨県において実施する「甲斐の国防災リーダー養成講座」を積極的に活用し、地域防災のリーダーとなって活躍していただく防災士の資格取得を促進するために、経費の一部について補助した。	
	3 (新) 自主防災会可搬式ポンプ購入事業	2,313千円
	勝山自主防災会(コミュニティ助成事業)ならびに船津南台自治会に対する可搬式ポンプ購入補助。	

税務課

税務課

1	賦課徴収費	26,813千円
	1 (新) 収納制度改正に伴うシステム等改修業務委託	7,139千円
	令和5年4月1日より固定資産税と軽自動車税(種別割)、町県民税(普通徴収)、国民健康保険税(普通徴収)の4税目の納付書にQRコードを付し、納付決済情報を入力することで納付出来る仕組みを構築した。又、地方税共同機構との収納連携を図り、共通納税の情報をシステムに反映することが出来た。	
	2 (新) 軽自動車関係手続の電子化対応業務委託	2,255千円
	軽自動車のオンラインによる登録や検査事務所での納付確認等、軽自動車税のワンストップサービスに対応するためのシステム改修を実施した。	
	3 令和6年度基準年度路線価評価業務委託	17,419千円
	3年ごとに行わなければならない固定資産税の次回評価替えにおいて、土地の鑑定基準日が令和5年1月1日であるため、令和4年度において標準宅地及び路線価の鑑定評価を行った。	

健康増進課

健康増進課

1	温泉休養施設費	40,670千円
1	船津温泉休養施設「芙蓉の湯」管理運営事業	40,670千円
2	高齢者体力づくりセンター費	35,419千円
1	「健康プラザ」管理運営事業	35,419千円
3	保健衛生総務費	109,618千円
1	保健事業総務費	
1)	休日夜間急患診療対策事業	13,740千円
2)	国民健康保険特別会計繰出金	38,403千円
2	山梨赤十字病院建設債償還事業	
1)	長期療養型病床群建設負担金（令和5年まで）	35,713千円
2)	産科病床増改修建設負担金（令和11年まで）	14,286千円
3	健康増進事業	
1)	健康増進支援事業 （骨粗しょう症検診、歯周疾患検診、肝炎ウイルス検診、健康相談、等の実施費用） 県補助金2/3（検診委託費）	4,228千円
4	健康のまちづくり推進事業	
1)	健康のまちづくり推進事業 ・第4期健康のまちづくり計画策定支援業務 ・健康のまちづくり審議会・食育推進・ 健康増進に要した費用	3,046千円 202千円
4	予防費	537,806千円
1	予防接種事業 （BCG、4種混合、MR、日本脳炎、肺炎球菌、 B型肝炎、ロタウイルス、水疱瘡、インフルエンザ 高齢者肺炎球菌 子宮頸がんワクチン 等 予防接種を実施した費用） (新) 子宮頸がんワクチン接種費 3,791千円（223人接種）	76,493千円
2	住民健診事業 住民基本健診、子宮がん検診、特定検診 等の検診を実施した費用） ・がん検診費用 20,927千円 ・生活習慣病検診費用 6,637千円	29,125千円
3	新型コロナウイルスワクチン接種 追加（3回目）新規（1・2回目）小児（満5歳以上） ワクチン接種に係る費用） ・医療従事者出務費用 20,029千円 ・接種会場運営費用 152,380千円	432,188千円
5	健康公園管理費	2,228千円
1	健康公園（屋内ゲートボール場・ウォーキング 公園）の管理運営事業	2,228千円

福祉推進課

福祉推進課

1	社会福祉総務費	628,855千円
1	ふれあい声かけ事業	9,326千円
	青木ヶ原樹海での自殺防止を図るための水際対策。 全額、県補助事業（財源：県補助金 10/10） 365日監視、保護活動を行った。	
2	介護給付・訓練等給付事業	454,604千円
	障害者に対して、訪問・通所・入所支援を行った。 （財源：国1/2、県1/4 339,636千円）	
3	地域生活支援事業	45,922千円
	障害者に対して、移動・コミュニケーション・日中一時支援・相談支援を行った。 手話通訳者を雇用し、聴覚障害者の相談支援、通院・ワクチン接種、来庁者コミュニケーション支援を行った。 （財源：基準額の国1/2、県1/4 13,505千円）	
4	重度心身障害者医療費助成事業	76,950千円
	重度心身障害者に対し、医療費の助成を行った。 （財源：県1/2 38,475千円）	
5	生活困窮者支援等のための地域づくり事業	5,972千円
	住民参加型地域づくり事業として、福祉ボランティア交流の集い 住民ニーズや生活課題の把握、小地域福祉活動の推進等を行った。 （財源：国基準額の1/2 1,145千円）	
6	心身障害児（者）福祉手当支給事業	22,941千円
	障害者手帳所持者に対し、等級に応じて手当を支給し、福祉の増進に努めた。	
7	医療費扶助費	13,140千円
	① 自立支援医療費助成事業（更生医療）	12,527千円
	② 自立支援医療費助成事業（育成医療）	613千円
	（財源：国1/2、県1/4 9,855千円）	
2	老人福祉費	49,897千円
1	寝たきり・認知症高齢者介護慰労金支給事業	3,570千円
	寝たきり・認知症高齢者の介護者に対して慰労金を支給し、介護者を労う事業を実施した。	
2	高齢者ドライバー支援事業	683千円
	高齢者ドライバーが、より長く安全に自動車の運転を続けていけるよう、認知症予防体操やドライブシュミレーター走行訓練等を実施した。	

3	老人クラブ活動助成事業	4,191千円
	各地区の老人クラブの活動が円滑に進むよう補助金を交付し助成を行った。	
4	地区敬老会開催助成事業	6,068千円
	各地区ごとに開催される敬老会に対し、補助金を給付した。	
5	老人日常生活用具給付貸与事業	817千円
	在宅の寝たきり高齢者や障害者等に対し、紙おむつや住宅用火災警報器の助成を行った。	
6	高齢者外出支援事業	2,814千円
	① 75歳以上の運転免許証を保持していない高齢者、運転免許証返納者にバス定期券購入の助成やタクシー券の配布を行った。	2,718千円
	② 町内に在住する70歳以上の方が所有する自家用車にドライブレコーダーを設置した場合、その設置費用の一部を助成した。 (設置費の1/2を助成 上限5,000円)	96千円
7	敬老祝金給付事業	1,830千円
	町内に居住する満90歳、満100歳の高齢者に対し、敬老の意を表するため祝金を支給した。	
8	社会福祉協議会委託事業	17,125千円
	① みんなで支える地域福祉推進事業	3,594千円
	② 配食サービス事業	2,731千円
	③ 居宅介護施設指定管理事業	10,800千円
9	医療費扶助費	12,799千円
	養護老人ホーム入所助成金 環境的、経済的な理由により、自宅で生活することが困難な方の養護老人ホーム入所に対して助成を行った。	
3	高齢者緊急生活支援金給付事業	
1	高齢者緊急生活支援金給付事業	95,815千円
	電力・ガス・食料品等の価格高騰や年金受給額の減少による負担増を踏まえ、65歳以上の住民税所得割非課税の高齢者に一人20,000円を給付した。 (財源:国補助金 10/10)	
2	高齢者灯油等購入費給付金支給事業	46,530千円
	原油価格高騰や年金受給額の減少による負担増を踏まえ、「高齢者緊急生活支援金」の追加給付として、65歳以上の住民税所得割非課税の高齢者に一人10,000円を給付した。	

4	物価高騰対策支援金事業	
1	高齢者緊急生活支援金給付事業	1,900千円
	<p>物価高騰による障害福祉サービス等の提供に対する影響を軽減するため、障害福祉サービスの安定的な提供の継続と利用者負担の増加を防ぐため町内の障害サービス事業所へ「サービス区分」ごとに50,000円から250,000円を給付した。</p>	

子育て支援課

子育て支援課

1	児童福祉総務費	110,183千円
1	子ども子育て支援事業	30,588千円
	<p>財源：国庫補助金 1/3（子ども・子育て支援交付金） 県補助金 1/3（子ども・子育て支援交付金） 児童クラブ負担金</p>	
	①放課後児童健全育成事業	16,979千円
	<p>社会福祉協議会事業委託（ふれあい児童クラブ） 船津3か所、小立2か所、大石・河口各1か所</p>	
	②地域子育て支援拠点事業（つどいの広場）	3,848千円
	<p>0歳～就学前の乳幼児と親が気軽に集える場所の提供 子育て相談、栄養相談他専門職による相談事業を実施</p>	
	③子育て援助活動支援事業 （ファミリーサポートセンター事業）	2,928千円
	<p>乳幼児や児童の預かり援助を受けたい方と援助を行いたい方との相互援助活動に関する連絡調整を行った</p>	
	④子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業	2,336千円
	<p>支援対象児童と家庭の相談情報等のシステム化事業</p>	
	⑤子育て世代包括支援センター事業	4,497千円
	<p>妊娠期から子育て期までの母子保健及び育児に関する様々な悩み等に円滑に対応するため、保健師等の専門職が総合的相談支援を実施し、切れ目のない支援を行う 財源：国庫補助金 2/3（妊娠・出産包括支援事業）</p>	
2	上九一色児童クラブ事業	1,841千円
3	発達相談事業	220千円
	<p>発達相談を希望する保護者に、心理士による相談など子どもの健やかな発達を図った</p>	
4	インターネットやSNSを活用した情報提供 すくすく子育て応援LINE	66千円
	<p>妊娠出産期から子育て世帯への「切れ目のない支援」を目的としてLINEを活用した情報発信を行った</p>	
5	子ども家庭総合支援拠点	1,167千円
	<p>子ども・妊産婦等の専門的な相談対応や調査・訪問等と継続的なソーシャルワーク業務を担い、子育て包括支援センターや要保護児童対策地域協議会との連携を実施 財源：国庫補助金 1/2（児童虐待・DV対策等補助金）</p>	

6	ファミリーサポートセンター利用助成事業 担い手となるまかせて会員への報酬を増額し、併せておねがい会員の利用料を軽減助成した。	202千円
2	児童措置費（扶助費） 児童手当支給事業	397,465千円 396,690千円
	0歳～3歳未満 月額15,000円 延6,067人 3歳以上～小学校修了前（第1子・2子） 月額10,000円 延18,854人 3歳以上～小学校修了前（第3子～） 月額15,000円 延2,731人 中学生 月額10,000円 延6,705人 特例給付（所得制限該当） 月額5,000円 延1,826人 財源： 0～3歳未満 国県負担金 41/45 財源： 3歳～中学生及び特例給付 国県負担金 5/6	
3	母子福祉費	13,588千円
	1 ひとり親家庭医療費扶助等事業 ひとり親家庭等の医療費自己負担を助成した 財源：県補助金 1/2	12,339千円
	2 ひとり親家庭等ファミリーサポート支援事業 ひとり親家庭のファミリーサポート利用負担金を助成した	30千円
4	保育所費	1,040,388千円
	1 保育所費	710,338千円
	①町内保育所運営事業 町立保育所の運営経費 8か所 財源：保育所施設利用料 県単独補助金1/2（2子以降無償化事業） 受託負担金、財産区繰入金	664,180千円
	②給食費補助 公立保育所以外への保育委託児童の主食・副食費を助成した（給食完全無償化事業）	10,157千円
	③保育所等特別保育事業推進費補助事業 町内小規模保育施設における特別保育事業 財源：県補助金 1/2	1,181千円
	④保育所等業務効率化推進事業 保育対策総合支援事業 保育業務支援システム導入 町立保育所 8か所 システム使用料 端末リース インターネット使用料	3,731千円
	⑤保育所施設整備事業費補助事業 保育対策総合支援事業 ・町内民間小規模保育施設整備費補助 財源内訳：国補助金 1/2 町1/4 施設1/4 ・保育所等通園バス安全装置設置補助 財源内訳：国補助金10/10	17,081千円
	⑥新型コロナウイルス感染症対策事業 保育対策総合支援事業 民間保育施設で行った感染症対策のための補助事業 財源：国庫補助金 1/2 エアロゾル感染対策費補助事業 公立保育施設で行ったエアロゾル感染症対策事業 財源：県補助金 10/10	4,737千円

	⑦保育士等処遇改善特例交付金事業	9,271千円
	民間保育施設保育士等給与引上げ補助金 町立保育所会計年度任用職員引上げ影響分 補助事業 財源：国庫補助金 10/10	
2	子どものための教育・保育給付事業	316,345千円
	・教育・保育施設給付 町内認定こども園 2か所 他市町村幼稚園、私立保育所への委託	
	・地域型保育給付費 町内事業所 5か所 他市町村事業所へ保育委託 財源：国庫負担金 1/2（子どものための教育・保育給付交付金） 県負担金 1/4（ 〃 給付費負担金） 県補助金 1/2（教育・保育給付費地方単独費用補助金）	
3	管外公立保育所委託事業	4,352千円
	他市町村公立保育所への保育委託	
4	子育てのための施設等利用給付事業	9,353千円
	・未移行幼稚園、認可外保育所、預かり保育事業 他市町村幼稚園への委託 認可外保育所、預かり保育事業委託等 財源：国庫負担金 1/2（子育てのための施設等利用給付交付金）	
5	児童館費	16,085千円
	町立児童館運営事業	16,085千円
	勝山児童館、大嵐児童館運営 放課後児童健全育成事業 財源：国庫補助金 1/3（子ども子育て支援交付金） 県補助金 1/3（放課後児童健全育成事業費補助金） 児童クラブ負担金 保育士等処遇改善特例交付金事業 エアロゾル感染対策費補助事業	
6	子育て世帯臨時特別給付金事業（令和3年度繰越明許）	1,001千円
	コロナ克服・新時代開拓のための経済対策 児童手当本則給付を受給する世帯に児童一人当たり10万円を給付 財源：国庫補助金 10/10（給付金事業補助金、事務費補助金）	
7	低所得の子育て世帯生活支援特別給付金事業	16,640千円
	低所得のひとり親世帯及び子育て世帯のうち住民税非課税 世帯を対象に新型コロナウイルス感染症の影響による負担増や 収入減に対する給付金。児童一人当たり5万円を給付。	
	子育て世帯生活支援特別給付金事業（ひとり親世帯分）	15千円
	財源：県補助金 10/10（事務費補助金）	
	子育て世帯生活支援特別給付金事業（その他の世帯分）	16,625千円
	財源：国庫補助金 10/10（給付費・事務費補助金）	

母子保健法のもと乳幼児の健やかな成長と妊産婦、保護者への支援を実施した

妊娠期から乳幼児期・思春期までの健康管理事業

- | | | |
|----|---|----------|
| 1 | 乳幼児健診、発達相談、母親学級、育児学級等
視力検査用屈折検査機器購入費 財源：国庫補助金1/2
(3歳児健診の視力検査時に、屈折検査機器を併用し、弱視や斜視の検出に効果的な検査を行った) | 7,139千円 |
| 2 | 新生児聴覚検査費助成事業
(平成28年度から県内で初めて、検査費用の一部3,000円を助成する事業として実施。平成29年度から検査費用を7,000円に拡充) | 579千円 |
| 3 | 妊婦一般健診事業
(基本健診14回+追加健診の1/2相当額を助成)
令和3年度から助成単価@88,210円から上限@97,750円へ増額
(平成28年度から多胎妊婦の場合は健診回数を4回追加) | 15,770千円 |
| 4 | 妊婦歯科疾患検診事業 | 511千円 |
| 5 | 産婦産後健診助成事業
産後うつ等の早期発見と対策を目的とし産後2週間、1ヶ月2回の産後健診費用(1回5,000円)を助成
財源：国庫補助金 1/2 (産婦健康診査事業) | 1,712千円 |
| 6 | 産後ケア事業(産前産後ケアセンター負担金)
産後直後の母子に対して、心身のケアや育児のサポートなどケアセンターにおいて支援を行う事業 宿泊、デイプラン
財源：国庫補助金 1/2 県補助金 1/3 (産後ケア事業) | 2,462千円 |
| 7 | 小児フッ化物塗布受診券交付事業
1歳6か月児、6歳児を対象としたフッ化物塗布事業
同時にその保護者へ歯周疾患検診の勧奨を行った | 484千円 |
| 8 | 養育医療給付事業
未熟児養育医療給付事業 補助率 国1/2 県1/4 | 1,417千円 |
| 9 | ようこそ赤ちゃん事業(不妊治療費助成事業)
平成28年度から第2子以降の不妊治療費・男性不妊治療費・不育症治療費についても助成対象とした | 2,803千円 |
| 10 | 小児救急医療事業負担金 | 8,596千円 |
| 11 | おむつ用品支給事業
(乳児の成育に必要なおむつ等の購入費の一部月3,000円を2歳の誕生日まで助成した) | 11,392千円 |

12	産婦人科・小児科オンライン医療相談 感染症対策などにより、外出が特に困難な妊産婦等のスマートフォンから直接産婦人科医、助産師、小児科医に相談が行える業務を実施した 財源：国庫補助金 1/2（母子保健医療対策総合支援事業）	1,716千円
13	出産・子育て応援交付金事業 妊娠期から出産・子育て期までの相談に応じる「伴走型相談支援」の充実のため相談及び訪問事業の充実をはかり、同時に出産育児に関わる費用負担の軽減を図るため「出産応援ギフト」、「子育て応援ギフト」により経済的支援を行う事業を実施した。 財源：国庫補助金 4/6 県補助金 1/6	21,206千円
9	子ども医療費助成事業費 子どもの健やかな成長に寄与し、保護者の医療費負担を軽減するため、高校3年生までの子どもに関する医療費の一部を助成した。 （平成28年度から中学3年生までを高校3年生までに拡充）	109,014千円
	子ども医療費助成事業 対象人員4,305人 （生保、重度医療、ひとり親医療費助成対象者を除く） 補助率 県 基準額（乳幼児医療部分）の1/2	105,704千円

環境課

環境課

1	環境衛生費 1 ごみ減量化推進事業 ごみの減量化につなげるよう、各自治会に資源化物の回収を実施してもらうことに対し報償金を交付した。	4,940千円 3,184千円
	2 EMぼかし推進事業 生ごみ減量化のため、EMぼかしを作成するのに必要な、施設賃借料・光熱費などに係る経費。	369千円
	3 猫不妊・去勢手術費助成金 猫の不妊・去勢手術費に対し、県の補助事業でオス10,000円、メス15,000円を上限に補助金を交付した。R4年度の実績は、オス46・メス53・野良オス23・野良メス21であった。	1,387千円
2	富士五湖聖苑運営事業 1 広域火葬場管理運営負担金 聖苑全体の運営に係る費用に対し、負担割合で人口割70%、均等割30%を支払った。	17,628千円 17,628千円
3	合併処理浄化槽整備補助事業 1 合併処理浄化槽整備補助事業 下水道認可区域外に合併浄化槽を設置する際の補助金（R4実績15件）を支払った。国県補助事業であり補助率はそれぞれ3分の1	5,278千円 5,278千円

4	し尿処理事業費	19,887千円
	1 青木ヶ原衛生センター組合負担金 負担割合は、人口割90%と投入割10%で全体の運営に係る費用。	19,887千円
5	景観保全費	11,181千円
	1 太陽光発電システム設置補助事業 クリーンエネルギー利用を推進し、環境保全や温暖化防止を図り、自然豊かな環境にやさしいまちづくりを推進する目的で、一般家庭用太陽光設置補助金を26件に対し交付した。	1,900千円
	2 河口湖治水事業特別会計繰出金 釣り客から徴した遊漁税を、湖畔周辺のトイレや駐車場等を整備するために河口湖治水事業特別会計に繰り出した。	9,281千円
6	花トピア推進事業	12,812千円
	1 花トピア推進事業 自治会が管理している花壇の苗及び肥料に係る費用と町が管理している花壇、緑地帯の除草作業をシルバー人材センターに委託した。	12,812千円
7	清掃総務費	404,044千円
	1 吉田焼却場可燃ごみ処理費負担金 R4年度に当町が富士吉田市環境美化センターに搬入した10,701 tの可燃ごみに係る負担金である。	285,702千円
	2 吉田焼却場起債償還負担金 吉田焼却場施設の基幹改良工事に対する起債償還の負担金で、起債償還負担割合は、人口割、均等割、処理量割の合算に基づき算出される。	29,333千円
	3 青木が原ごみ処理組合負担金 負担割合は、建設一般事務費：人口割90%と投入割10%、処理運営費：人口割30%と均等割10%と処理量割60%で全体の運営に係る費用。R4年度は、一般不燃物約93 t、事業所不燃物約22 tが搬入された。	16,381千円
	4 一般廃棄物最終処分場負担金 境川エコパーク最終処分場搬入に伴う負担金。前々年度の搬入量(当町は794 t)の割合で算定されている。	9,176千円
	5 一般廃棄物最終処分場起債償還負担金 境川エコパーク最終処分場搬入に伴う負担金。前々年度搬入量(794 t)の割合で算定されている。	12,501千円
	6 (新) 富士・東部広域環境事務組合負担金 県内12市町村で構成する、R14年度稼働予定のごみ処理一部事務組合の負担金。負担割合は人口やごみの排出量によって定めている。当町の負担割合は約8%	33,832千円

7	指定ごみ袋作製事業 可燃ごみ袋1,755,000枚と不燃ごみ袋147,000枚を作製した。	17,119千円
8	リサイクルセンター運営事業費	17,116千円
1	リサイクルセンター、リユースセンター運営事業 リサイクル及びリユースセンター全体の運営に係る費用。	17,116千円
9	塵芥処理費	93,128千円
1	一般廃棄物収集運搬処理委託事業	49,283千円
2	粗大廃棄物搬出委託事業	30,203千円
3	二次廃棄物処理委託事業	2,587千円
4	不燃処理施設等補修工事費	11,055千円

農林課

農林課

1	農業振興費	4,446千円
1	実験農場及び遊休農地への試験栽培事業 富士ヶ嶺実験農場及び遊休農地に野菜や果樹の試験栽培を行い地域特産品の開発を行った。	131千円
2	富士桃産地化推進事業 地域の新たな特産品化を目指し、本栖湖周辺に自生し耐寒性のある富士野生桃を台木にして「白鳳」や「なつっこ」など6品種を栽培。産地化に向け「富士桃生産研究会」で更なる研究を行った。	236千円
3	地域おこし協力隊事業 (特別交付税措置) 3年後の新規就農を目指し、農業支援員1名を募集し、地域農業の担い手確保、育成を図った。	4,079千円
2	畜産業費	30,036千円
1	家畜防疫対策補助事業 家畜伝染病の発生予防と蔓延防止を図るため、家畜の予防接種を生産者が行った場合にワクチン接種料金の1/2を補助した。	3,436千円
2 (新)	ジビエプロジェクト事業 (クラウドファンディング) クラウドファンディングで集まった資金を使って、森林や農作物への被害が出ているシカを地域資源として有効活用するため、狩猟者への備品購入補助や、鹿肉の処理方法の技術向上のためのDVD作成及びシカ肉の加工品を製造し、ふるさと納税返礼品や町内の売店にて販売を行った。	3,396千円
3 (新)	配合飼料高騰対策事業 配合飼料の高騰による畜産農家への影響を緩和するために乳牛、肉牛1頭当たり定額(乳牛@10千円、肉牛@3千円)の補助した。(乳牛2,285頭、肉牛118頭)	23,204千円

3	農地費	20,390千円
	1 遊休農地対策事業	967千円
	遊休農地の有効活用を図るため小立島原地区の農地を借り上げ景観形成作物の植栽を行い環境保全と農地の有効活用を図った。	
	2 大石農道整備事業	19,423千円
	(県補助50%) 大石農道幹線2号線道路改良工事及び関連整備の実施	
4	水田営農活性化対策費	219千円
	1 地域農業再生協議会補助事業費	219千円
	(県補助100%) 経営所得安定対策事業の推進とこれを円滑に実施するために地域農業再生協議会へ補助した。	
5	林業振興費	20,952千円
	1 有害鳥獣駆除事業	10,545千円
	近年、鳥獣被害は中山間地域を中心に深刻化しており市街地に頻繁に出没するようになると住民や観光客にまで危害が及ぶ事態も懸念されるため、これまで以上に捕獲圧を加え被害を縮小させた。	
	2 有害鳥獣防護柵設置費補助事業	497千円
	農作物を有害鳥獣から防護するため防護柵の設置者に対し費用の1/2を補助した。	
	3 松くい虫被害木伐倒駆除事業	950千円
	松くい虫に犯された松を伐倒駆除し、被害木の拡大を防いだ。	
	4 ナラ枯れ被害木伐倒駆除事業	2,159千円
	ナラ枯れ被害にあった、ナラ木を伐倒駆除し、被害木の拡大を防いだ。	
	5 新規狩猟者確保対策事業	95千円
	野生鳥獣の捕獲の担い手である狩猟免許所持者の高齢化に伴い、新規の担い手を確保するため狩猟免許や銃砲所持の許可を新たに取得する者に取得費の一部を助成し有害鳥獣駆除の促進を図った。	
	6 森林整備に向けた調査業務委託（森林環境譲与税事業）	6,706千円
	森林整備がされていない森林を抽出、緊急性や地域の実情を勘案し優先順位を決定し、森林整備全体計画を作成する。併せて、計画に基づき森林所有者に対し意向調査を実施し森林整備を図った。	
6	地籍調査費	6,473千円
	1 地籍調査事業	6,473千円
	地籍の明確化を図るため、成果の認証に向けた地籍調査実施地区の修正測量等を行った。	

1	商工振興費	23,153千円
1	商工会一般事業推進費補助及び振興資金利子補助	14,903千円
	町内の商工業事業者の健全な経営指導、新規の支援等積極的に取り組む事業を推進する商工会への活動経費に対し補助した(9,430,500円)。また、町内事業者の融資及び新型コロナウイルス感染症に伴う災害融資の利子に対し補助した(5,472,117円)。	
2	伝統工芸振興対策事業	500千円
	大石紬の織り手の育成及び製品化に繋げる織技術の向上に取り組む、大石紬の後継者を育成するために補助を行った。	
3	ハーブフェスティバル実行委員会補助金	7,750千円
	2022河口湖ハーブフェスティバル(日程:6.18~7.10、会場:大石会場・八木崎公園)を開催し、誘客を図るとともに、町の魅力を発信した。	
2	観光費	201,645千円
1	観光拠点・施設整備費	3,640千円
	① もみじ回廊修景等整備事業	3,640千円
2	観光宣伝事業費	19,159千円
	① ポスター、チラシ等の印刷	7,187千円
	総合観光パンフ「Cocoいーじゃん」、グルメマップ、ガイドマップ、イベントポスター及びチラシ等を印刷した。	
	② 観光広告宣伝	5,078千円
	観光誘客のため、旅行雑誌や新聞・フリーペーパー誌・タブロイド紙等へのイベント等広告掲出、ラジオ放送広告、中央高速バス車内放送広告を行った。	
	③ 駅前観光案内所運営	6,894千円
3	国際観光推進事業	1,300千円
	① 外国人誘客ツール作成並びに配布	300千円
	② 外国人誘客宣伝及び外国人受入環境整備	1,000千円
4	各種団体育成事業	49,651千円
	① 国内外観光セールス事業への補助	11,100千円
	② 各種イベントに対する助成	38,551千円
5	広域観光推進事業	6,003千円
	山梨県及び富士山圏域における広域観光を推進した。	6,003千円
6 (新)	宿泊支援事業	121,892千円
	① コロナ禍に伴う宿泊支援事業	91,595千円
	町内ホテル等の宿泊施設への宿泊者に対し宿泊費の一部を助成したことで、誘客が図れた。	
	② スポーツ・文化合宿再開支援事業	30,297千円
	県が実施する「やまなしスポーツ・文化合宿再開支援事業」と合わせ事業を実施したことで、合宿での誘客が図れた。	

3	観光振興支援費		8,880千円
1	観光立町推進事業		4,600千円
	① 観光実証調査	1,600千円	
	高齢者及び障害者等に優しい観光まちづくりを推進していくための基礎調査を行った。		
	② まちなかW i - F i 管理事業	3,000千円	
2	観光まちづくり企画提案事業		200千円
	住民や観光団体等が自ら企画し実施する観光まちづくり事業に対して補助金を交付した（河口湖商工会Fuji Berry研究会）。		
3	観光統計調査		2,780千円
	入込統計、宿泊統計、消費統計、ニーズ等観光に関する統計情報を収集し、整理して公表した。		
4	富士山西麓観光連絡会議		1,300千円
	富士宮市と連携して国道139号沿いに位置する精進・本栖地区の観光活性化事業を実施した。		
4	観光施設費		32,752千円
1	観光拠点・施設整備費		32,752千円
	① 東海自然歩道・登山道等維持整備	3,407千円	
	② 公衆トイレ維持管理	14,041千円	
	(新) ③ 十二ヶ岳登山道整備工事	13,074千円	
	登山道に設置している吊り橋やロープ・鎖が経年劣化により安全性が低下していたため、改修し登山者の安全確保を図った。		
	(新) ④ 河口湖畔歩道街路灯改修工事	2,230千円	
	小立地区から浅川地区の湖畔道路沿いに設置している街路灯(水銀灯)のL E D化を図った。(5ヶ年計画)		
5	野鳥の森公園事業費		7,687千円
1	「西湖野鳥の森公園」維持管理・運営事業		7,687千円
	建物施設等及び芝生広場の維持管理、運営を行った。		
6	蝙蝠穴管理費		23,708千円
1	「西湖ネイチャーセンター」維持管理・運営事業		22,408千円
	蝙蝠穴及びクニマス館等施設の維持管理、運営を行った。		
	2 (新) 監視カメラ更新事業		1,300千円
7	道の駅管理事業		3,493千円
1	「道の駅かつやま」維持管理事業		3,493千円
	① 無料W i - F i 通信料、建物保険料、臨時駐車場用地借上げ料	1,193千円	
	(新) ② 駅舎屋根・外壁塗装	2,300千円	

8	いやしの里運営事業費	8,145千円
1	「西湖いやしの里根場」建物保険料、駐車場等用地借上げ料	8,145千円
9	くらし応援商品券事業費	140,810千円
1	(新) くらし応援商品券配布・換金事業	140,810千円
	町内利用限定の商品券を全町民に配布し、コロナ禍で疲弊している経済を下支えするとともに、消費喚起を促した。	

都市整備課

都市整備課

1	土木総務費	4,750千円
1	西湖地区急傾斜対策事業負担金 (25,000千円×10%)	2,500千円
2	(新) 船津地区急傾斜地崩落対策事業負担金 (15,000千円×5%)	750千円
3	(新) 勝山急傾斜地崩壊対策事業負担金 (15,000千円×5%)	1,500千円
2	道路橋梁総務費	13,331千円
1	道路安全対策事業	
	① LED外灯・ポール購入	3,155千円
	② 道路台帳更新業務委託	1,276千円
	③ カーブミラー・区画線・通学路安全対策工事	8,900千円
3	道路維持費	167,720千円
1	道路整備事業	
	① 町道改修工事測量設計費	1,000千円
	② 町道除雪作業委託	29,695千円
	③ 除雪重機リース(4台)	650千円
	④ 町道改修・雨水対策工事等	64,969千円
2	橋梁長寿命化事業 (財源:社会資本整備事業交付金5.5/10)	
	① 橋梁長寿命化計画修正委託	9,449千円
	② 橋梁修繕工事	6,774千円
	③ トンネル長寿命化修繕計画修正委託	2,299千円
3	舗装修繕事業	
	① 工事に伴う測量設計委託	8,927千円
	② 勝山中央通り 他3路線舗装工事	43,957千円
4	一般町道新設改良事業費	79,016千円
1	一般町道新設改良事業	
	① 2路線他緊急対応工事測量設計委託	7,472千円
	② 6路線他緊急対応工事	70,439千円
	③ 用地補償料・電柱移転補償料	1,105千円
5	農道整備事業費	8,718千円
1	農道整備事業 工事請負費	8,718千円
6	河川改良費	5,988千円
1	雪解沢護岸改修・浚渫・伐採・除草工事	4,297千円
2	準用河川浚渫工事	1,691千円

7	都市計画総務費	200千円
	1 景観形成事業補助金	
	① 河口地区景観形成事業補助金	200千円
	(財源:河口財産区全額)	
8	総合公園事業費	3,814千円
	1 総合公園整備事業	
	① 公園長寿命化修繕補修	886千円
	(新)② 総合公園木道撤去工事	2,928千円
9	街区公園整備事業費	3,176千円
	1 街区公園整備事業	
	① 小立区画整理地内 雨水浸透枡設置工事等	3,176千円
10	近隣公園事業費	1,511千円
	1 近隣公園整備事業	
	① 大石公園 木製遊歩道の修復工事 (D・E区画)	1,511千円
11	地区公園事業費	1,500千円
	1 地区公園整備事業	
	① 八木崎公園 芝生維持管理委託	1,500千円
12	グリーンミュージアム事業費	4,108千円
	1 グリーンミュージアム事業	
	① 除草委託・害虫駆除・剪定委託	2,546千円
	② 土地使用料	576千円
	③ 樹木剪定移植工事	925千円
	④ 樹木植栽・原材料費	61千円
13	集合看板整備事業費	853千円
	1 集合看板整備事業	
	① 屋外広告物整理統合事業(既存補修分)	251千円
	② 集合看板用地使用料	602千円
14	住宅総務費	2,765千円
	1 木造住宅耐震診断委託	138千円
	委託先 個人申請(委託先は建築士事務所協会)	
	補助率 県1/4 市町村1/4 国2/4	
	対象戸数 3戸	
	2 住宅リフォーム補助金	2,583千円
	住宅リフォームに対して、耐震改修を兼ねて実施した場合は、1件当たり20万円の補助、一般リフォームについては10万円の補助を支給。	
	耐震20万円×0件 一般 10万円×27件	
	3 アスベスト飛散防止調査補助金	44千円
	アスベストの含有の有無に掛かる調査の費用	
	補助対象経費の10/10以内の額。(25万円上限)	
15	住宅管理費	16,123千円
	1 町営住宅等管理費	16,123千円
	町営住宅2団地の保守管理、修繕費であり、適切な管理を行うための費用。	
	(財源:住宅使用料、家賃低廉化事業補助金)	

水道課

水道課

1	水道費	96,374千円
1	温泉事業新源泉用地取得事業 新源泉掘削に伴い、小立地内に用地取得を行った。	17,000千円
2	水道事業特別会計補助金事業 水道事業特別会計に対して起債の元利償還金相当額の補助を行った。 船津財産区 12,931千円 小立財産区 7,548千円	20,479千円
3	簡易水道事業特別会計繰出金事業 簡易水道事業特別会計に対して起債の元利償還金相当額の繰出しを行った。 河口湖簡水 16,066千円 足和田簡水 9,829千円 上九一色簡水 28,000千円	53,895千円
4	温泉事業特別会計繰出金事業 温泉事業特別会計に対して源泉更新に備えて繰出しを行った。	5,000千円

学校教育課

学校教育課

1	教育委員会費	3,877千円
1	人づくり学校づくり事業 各小中学校の特色ある学校づくりの取り組みを行った事業の実施に対するの補助金	3,877千円
2	教育センター費	35,297千円
1	教育センター事業 ・教育相談、就学相談等 ・不登校児童生徒の受け入れ、学習指導 ・教職員研修の実施 等 (町単教諭、町単英語科教諭、スクールソーシャルワーカー、教育相談員、就学支援員を配置)	35,297千円
3	小学校管理費	167,179千円
1	支援員配置 (要支援児童対応)	57,979千円
2	町単教諭・ALT配置	39,808千円
3	学校施設整備事業 ・教員住宅改修、トイレ改修工事 他	43,385千円
4	学校ネットワーク強化対応事業 学校のインターネット環境を強化するための機器類のリース料 (R2.3~R7.2/5年リース)	18,450千円
5 (新)	船津小学校体育館大規模改修実施設計委託	7,557千円
4	小学校教育振興費	38,093千円
1	小学校パソコン設置事業 (児童・教師用)	20,487千円
2	デジタル教科書導入事業	2,809千円
3	ICT支援員派遣事業	4,858千円
4	校外授業用バス借上げ等事業	3,263千円
5	教育情報セキュリティシステム・校務支援システム運用事業	6,676千円

5	学校建設費	280,863千円
	1 (新) 勝山小学校増築工事監理委託	4,708千円
	2 (新) 勝山小学校特別教室棟増築工事	276,155千円
6	中学校管理費	249,597千円
	1 外国語指導助手配置	10,296千円
	2 町単教諭等配置	12,160千円
	3 河口湖南中学校組合負担金事業	227,141千円
	① 組合負担金	165,575千円
	② 学校施設建設事業債負担金	61,566千円
7	中学校教育振興費	8,292千円
	1 中学校パソコン設置事業（生徒・教師用）	6,050千円
	2 デジタル教科書導入事業	157千円
	3 ICT支援員派遣事業	1,214千円
	4 全国中学校大会遠征費補助事業	705千円
	5 校外授業用等バス等借上げ事業	166千円
8	学校給食費	97,281千円
	1 児童生徒給食費補助事業	97,281千円
	① 学校給食無償化事業	96,704千円
	令和2年度より学校給食費の全額を町費負担（小学生300円/食、中学生340円/食）	
	② 学校給食地産地消促進事業	577千円
	富士ヶ嶺牛乳を提供する際の一般牛乳との差額を補助	

生涯学習課

生涯学習課

1	社会教育総務費	33,074千円
	1 社会教育全般に係る事業	32,394千円
	社会教育事業の推進に係る諸事業等を行った	
	2 社会教育委員の活動に係る事業	243千円
	社会教育委員の会の運営、県・郡の連絡協議会に係る事業等を行った	
	3 成人者のつどい事業	437千円
	成人者のつどいの開催に係る事業を行った	
2	公民館費	27,580千円
	1 公民館活動推進事業	26,081千円
	地域コミュニティーの拠点である公民館でのさまざまな教室やグループ活動、イベントを通じて住民主体のまちづくりを推進する事業を行った	
	2 中央公民館等社会教育施設消防設備修繕事業	1,499千円
	老朽化による消防設備の修繕を一括して行った	

3	青少年教育費	27,094千円
1	子ども未来創造館を中心とした子育て支援事業 放課後児童健全育成事業、放課後子ども教室事業、 子ども未来創造館の施設の維持管理を行った	21,540千円
2	家庭教育事業 幼児を対象とした家庭教育に係る活動を行った	1,189千円
3	青少年教育事業 青少年の健全育成のための青少年教育に係る活動を行った	1,091千円
4	地区育成会運営補助事業 育成の運営・活動に係る経費等の補助を行った	1,994千円
5	富士河口湖町フォトプロジェクト事業 写真家テラウチマサト氏による写真教室の実施事業を行った	1,280千円
4	図書館費	18,628千円
1	図書館事業	18,628千円
①	ブックスタート事業	503千円
②	高天井ダウンライト入替工事	4,595千円
①	資料提供事業	6,240千円
②	生涯学習館・子ども未来創造館空調設備 他改修工事設計業務委託	7,290千円
5	自然共生事業費	1,148千円
1	フィールドミュージアム事業 船津胎内フィールドセンターの管理運営の指定管理を主体とするフィールドミュージアム事業を行った	1,148千円
6	文化財保護費	12,875千円
1	文化財保存活用事業 指定文化財の保存・活用、未指定文化財の調査、文化財審議会の活動等の文化財の保存活用に係る全般的な事業を行った	6,988千円
2	町史編纂事業 富士河口湖町の歴史等を総合的に調査研究し、町の歩みを体系的に編纂する事業。調査委員会を基軸に、歴史、考古、民俗、自然、文化財の各部会による学術的な調査を実施する事業を行った	1,752千円
3	天然記念物富士風穴 利活用適正推進事業 天然記念物富士風穴の適正な利活用のために保存管理計画運用委員会のもと、監視員を配置し、入洞者の安全確保、天然記念物の保護を図る事業を行った	830千円

4	勝山歴史民俗資料館運営事業 勝山歴史民俗資料館の展示公開を通して文化財の保存活用、教育普及を図る事業を行った	885千円
5	古文書調査・活用事業 町内に保存されている古文書を調査研究し、目録を作成して刊行し、散逸防止と保存継承を行なう事業。また、調査研究に用いた古文書を題材に講座を行って活用を図り、価値を啓蒙する事業を行った	679千円
6	町内遺跡分布調査事業 開発行為に伴う土地の形状変更の前に埋蔵文化財の試掘調査を実施し、町内の遺跡の分布状況、遺跡の範囲・内容・年代等を把握するための事業を行った	14千円
7	「富士山登山道船津口」石碑再設置整備事業 「富士山登山道船津口」（船津口登山道）石碑を再設置し、説明板等の整備を図る事業を行った	1,727千円
7	保健体育総務費	9,191千円
1	富士山・湖・もみじウオーク補助金	3,191千円
2	精進湖カヌー大会補助金	4,400千円
3	総合型地域スポーツクラブ補助金	1,000千円
4	小立少年野球ユニフォーム等購入補助金 財源：小立財産区 小立少年野球ユニフォーム等購入繰入金10/10	300千円
5	関東中学校サッカー大会補助金 くぬぎ平スポーツ公園等で開催される関東中学校サッカー大会（全国中学校サッカー大会の関東予選会）への補助金	300千円
8	体育施設費	1,298千円
1	本栖湖スポーツセンターキャンプ場給水加圧装置取替修繕事業 本栖湖スポーツセンターキャンプ場給水加圧装置取替修繕事業を行った	1,298千円

1	文化振興費事業	32,649千円
1	地域文化振興活動事業	1,990千円
	地域及び学校などで文化活動を促し、活性化を図る事業を行った	
	① 文化協会、文化団体、文化祭実行委員会、オーストリア音楽国際交流委員会補助事業	1,590千円
	② 音楽活性化事業補助事業	400千円
2	地域文化活動支援育成事業	659千円
	地域で独自に取り組む文化活動に対して支援育成する事業を行った	
	① 梶原林作基金助成事業	259千円
	② 地域文化活動支援事業	400千円
3	音楽のまちづくり事業実行委員会活動補助事業	30,000千円
	ふるさと納税を活用し、更なる地域の文化振興及び活性化を図るための音楽を通じたまちづくり事業を行った	
2	ステラシアター管理費	9,905千円
1	ステラシアター事業及びボランティア育成事業	9,550千円
	ステラシアター等町内で音楽芸術等に触れる機会を創設し、住民の文化活動を促進し、同時に地域経済活性化を図る。併せて各事業へのボランティアの参加とそのもてなしを通し、住民と一体となった事業を実施した	
	① 富士山河口湖音楽祭実行委員会補助事業	9,000千円
	② ステラシアターサポーターズクラブ活動補助事業	550千円
2	ステラシアターふるさと納税返礼事業	355千円
	ふるさと納税の仕組みを使いステラシアターの返礼事業に要する経費であり、歳入の一部は施設運営整備に充てる目的のため実施した	
3	円形ホール管理費	900千円
1	円形ホールイベント実行委員会補助事業	900千円
	円形ホールで音楽芸術等に触れる機会を創設し、住民の文化活動を促進し、同時に地域経済活性化を図った	
4	美術館管理費	10,000千円
1	河口湖美術館管理運営委託事業	10,000千円
	河口湖美術館の管理運営を委託し、地域住民の文化活動を促進する機会をつくり、地域の経済活性化を図った	